



小中交流会（6年生の中学校見学）が行われました

12月2日（金）に、十八中校区の蛍池小学校と刀根山小学校の6年生約80名が、小中交流会でプチ十八中体験をしました。

最初の両小学校のあいさつや、中学生の授業見学の時は少し緊張気味だった6年生たちも、体験授業（先生方の工夫がにじみ出ていました…）では友だち同士で楽しみながら、リラックスして授業に取り組んでいました。体育館では生徒会役員の人たちが十八中のことを説明したり、「最初友だちができるか不安だったけど、自分から話しかけていったらすぐに仲良くなりました。」など自分の体験を伝えたりするなど、6年生の不安解消のために頑張っていました。

クラブ見学を終えて帰っていく6年生の明るい表情からは、中学生になる期待があふれているように感じました。勉強やクラブ、生徒会活動に取り組む中学生のみなさんの姿が、6年生の人にとってはかっこよく見えたのだと思います。

1、2年生のみなさんは来年4月以降、38期生となる新1年生と共に、これからの十八中を創っていきましょう！

クラブ見学 →



3年ぶりの調理実習はハンバーグ！

12月1、2日は学校の中に、食欲をそそるおいしそうなおいが漂っていました。2年生家庭科のハンバーグの調理実習です。長くコロナ禍の影響で調理実習はできなかったもので、実に3年ぶりとなりました。2年生の人たちは説明の時からハイテンションで、見本を示す先生の一挙一動に「おー！」と盛り上がっていました。

私も両クラスからそれぞれおすそ分けをいただきました。本当においしかったです。ポイントは、煮込んでいるので、中までしっかり火や味が通ることと、はちみつやバターを隠し味だと思えます。2年生のみなさん、ぜひ家で実践してみてください。きっと家族からほめられると思いますよ。3年生も来週調理実習に取り組む予定です。



体験授業の様子（体育）



生徒会役員の学校紹介とアドバイス



イルミナイト 2022 が始まりました（12月4日～3月）



十八中イルミネーションも今年は「イルミナイト 2022」と、おしゃれなネーミングになり、ボリュームアップして始まりました。

飾りつけをしてくれた人など多



くの十八中も点灯式に参加し、輝くイルミネーションの前で写真を撮ったりしていました。夜は暗くて寂しい池の周辺が、電飾の光で温かい雰囲気に変わり、心が癒されそうです。



81年前の12月8日は・・・

1941年12月8日は、太平洋戦争開戦の日です。日本軍がハワイにある米太平洋艦隊基地を攻撃し、アメリカやイギリスなどの連合国との戦争が始まりました。太平洋戦争以前から、日本は周辺の国に領土を広げており、中国とは1937年の満州事変をきっかけに戦争になっていました。それがさらに拡大したのが81年前の12月8日なのです。

戦争とは何かといえば、ロシアとウクライナの戦争からもわかりますが、命や人権、平穏な日常生活の破壊です。十八中でも、6月の沖縄慰霊の日に合わせて、3年生が修学旅行で学んだ沖縄戦について報告してくれたり、7月にはAさんから豊中空襲のお話を聴いたりして学んできました。8月15日とともに12月8日も、戦争のない平和な世の中をつくる決意の日になればいいなと思います。

笑顔で安全に
すごせること。

笑顔

友達と学校に行けること

十人十色

家族や友達と一緒に楽しいと思えること。

「安心」

ご飯

「幸せ」

みんなが思う
「平和とは？」

安心して寝れる。

言諦めないで
元張る事

1年生が班で考えました（廊下掲示）

みんなて笑い合える

どんなところでも争いがなく、
家族と笑顔でいられること。

皆が
安心して暮らせる
環境

家族や友達と
一緒に笑いながら
くらすること

戦争禁制

日常